

2022年度 地球をまもる子どもたち

2030 SDGsめざして

板橋区立北野小学校◎3年108人4クラス◎5月9日

遠足だよ！ 光ヶ丘公園で自然たんけん

～みんなで、生きものがなぜそこにいるか、
周りを見て考えて予想して、発表したんだ!!～



🦅鳥が高い木の上にとまっていた。木の実があるし、敵も上に登ってこないからだと思う。👉

🦎バッタで褐色のものが木の根元にいたのでわかりづらかった。敵から身を守る。👉🦋アリの巣は土の中にある

と思っていたが、切り株の中にあっただですごく驚いた。👉🦋カメムシのような白黒の虫をみつけた。その虫は細い木の下にいた。木に食べ物がいっぱいあるからいるんだ。👉🦎バッタが葉っぱの下にいたから、敵などにたべられないようにしていたと思う。👉



天気予報により、雨80%と予報が出た中でしたが、北野小の先生方は「精鋭気象予報士」そのものでした。実施できると判断。見事に予報を上回る“遠足模様”となり、往復2時間かけて学校から徒歩で、光ヶ丘公園へ。「遠くまで歩く」上に、楽しい自然観察もできた春の遠足でしたね。SOEも4人が遠足に同行し、自然探検「そっとのぞいてみようー生きもの探しプログラムー」を実施しました。

子どもたちはびっくりするほど真剣で、全ての活動に集中し、



「テントウムシ見つけ！」

聞いたり観察したり考えたりしていました。

SOE NEWS

No.184

2022年

6月



センスオブアース 市民による自然共生 パンゲア

平成27年度地球温暖化防止活動
環境大臣表彰受賞団体



カメムシの仲間ヨコヅナサシガメ
鋭い口で食べ物をとらえる



「あと何を探そうか」
「えー、なにがいたの??」 「見たい!!!」

《生きものの発見と、なぜそこにいたか自分の予想》



2クラスずつ分かれて、紙芝居「原っぱのかくれんぼ」の読み聞かせ
 “オレッデカッコウイ君がやってきました”『ウフフ、ハハハ』
 おもしろい名前に、子どもたちが笑って楽しめました

～たべものがあるから？ 雨風をふせげるから？
 敵から身をまもれるから？ 体を休めるところ
 だから？～
 ☺ アリが落ち葉の下にいた。
 雨に濡れないためだろう。☑ アリが木の上
 に登っていたけど、アリは“木の上”に巣を
 作るのか不思議。☺ アリが巣の穴から離れ
 ていった。たべものを取りに行くためでは。
 ☑ 木の穴にクモがいた。雨にぬれないため。
 ☺ ダンゴムシがエサを探して歩いていた。

☑ アリが葉の下にいた。雨に濡れないようにしている。
 ☺ 小鳥が木の枝の下にいた。猫に襲われないようにし
 ている。☑ ハトが地面で落ち葉の下のミミズを見つけ
 ていた。☺ アリが土にもぐろうとした。身を守るため。
 ☑ 木の穴を巣にしている生きものは、虫に食べられな
 い高いところを選んでる。☺ 鳥が素早く動いている。
 雨宿り場所に移動するため。☑ ミミズのこと知らな
 かったけれど、見つけた。☺ 2羽の鳥の鳴き声が聞こ
 えた。高いところで鳴いていた。☑ クモの巣に虫がか
 かってた。クモはまだ来ていなかった。(クモのエサ
 だからとるのをやめた) ☺ アリが石の下にいっぱい



生きものいっぱい見つけたカード
 「シールすごいでしょ!」



「もっと、さがしに行こう!」

た。てきから女王アリを守っている。☑ ミミ
 ズが落ち葉の下にいた。休んでいた。☺ ダン
 ゴムシが枯葉の下にいた。枯葉を食べるため。
 ☑ ダンゴムシは、アリに食べられないように
 葉の下にかくれている。☺ 花が咲いていた。
 いい匂い。☑ 自分で見つけられないものを見
 つけてもらった。かくれてうまく生きている
 のはすごい。



みんな一緒に考えたり、観たりしているのがわかるね



「見つけた生きものはテントウムシ
 餌を食べにきた!」

綿の栽培にちょうせんしたよ

板橋区立高島第五小学校
3年1組32人◎5月12日



発芽した種2～3粒をポットで育てていきます

「自分の服に60%も綿が入っているのを知った。」
 「最初に出る芽は根っこだと分かった。」
 「綿は、葉より根のほうが先に出るのか不思議に思った。」
 「綿の種を綿から取り出すのが難しかった。」
 「油やお金や花火に綿を使っているのが不思議。」
 「白い綿の種は黒いを知った。」
 「根っこは何で栄養を吸えるのかを知りたい。」
 「とった実はたからものにする。」



発芽した綿の種の観察画～よく観てかけているね

活動したこと

- ① 綿を栽培しよう～ワタの成長の姿。収穫まで。綿の利用。綿は何に使われているかな。綿の良いところ～体に優しい・丈夫・汗を吸いやすい・環境を壊さない
- ② 紙芝居を読む「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」
- ③ 去年の種とワタを分離する。手・機械で
- ④ 全員がポットに植える
- ⑤ 振り返り



子どもたちの感想

- ☆いろいろなものに綿がはいっている
- ☑綿で何ができるか調べてみたい
- 😊そんなに綿が大事とは知らなかった
- ☆綿はすごい
- ☑根を上に向けて植えても自然に下を向くのが不思議
- 😊葉より根のほうが先に出るのが不思議に思った
- ☆綿に種があるなんて知らなかった
- ☑綿が大きくなっていくのが楽しみ
- 😊綿で何かを作りたい
- ☆根っこを調べてみたい
- ☑花から綿になるのを調べたい
- 😊家でも育ててみたい
- ☆綿の糸がどれくらい伸びるか



紙芝居「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」を映像で見て、楽しい気持ちになった



昨年、SOEが収穫した綿と種の分離
綿くり機で体験を支援する東京家政大生



風車づくり



「風車づくり」のお店には 200 人以上来店

5月15日◎今年も
SOEがステージ出演
と「風車づくり」出店

ガーデンフェスタ2022

～みどいでつながる! 赤塚植物園～



紙芝居を見る親子・子どもたち

ステージで紙芝居を読む
SOEの大学生メンバー



本園ステージ「こども自然教室」で、SOEが企画した「自然のたからさがし」を実施。たくさんの親子が植物園のたからさがしをして、発表会をしました。

こども自然教室
「自然のたからさがし」



親子で自然のたからさがし、お父さんが頑張っています



「自然のたからさがし」終了後のスタッフ

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp